

# 芝生管理年間推奨プログラム

項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
二十四節季	小寒 大寒	立春 雨水	啓蟄 春分	清明 穀雨	立夏 小満	芒種 夏至	小暑 大暑	立秋 処暑	白露 秋分	寒露 霜降	立冬 小雪	大雪 冬至
GP=e(-0.5((a-b)/c))^2												
<b>成長最盛期</b>	グリーン内のペント芝も地下部の根も地温の上昇と共に動き始める時期になります。この時期は土壌内の菌類はまだ動きませんので、無機系肥料を使用しスプリングフラッシュに備える時期です。 <b>乾燥には注意が必要！</b> 冬場から乾燥害は霜の降り方等で見分けられます。											
<b>成長期</b>	葉色が出始め、地下部は徐々に動きだす時期なので、無機肥料を使用し光合成を促進。水分の吸収も徐々に多くなりますが土壌内の菌類はまだ動かない時期です。更新作業時の注意点は根の地下部伸長が、5cm～7cm位の時期が更新の時となります。4月に入り気温上昇と共に徐々に無機肥料から有機肥料に変わる時期です。											
<b>成長停滞期</b>	6月は入梅前の地上部の葉・茎も最も良い時期ですが、根が地下部に約15cm位まで十分伸長していることが重要な時期です。根の伸長が少ない場合リン酸カリ(亜リン酸・活性剤(MMサプリ)等を投入し、窒素の肥料は控えることも重要となります。											
成長能力=GP	一年中で最も弱っている時期だと考えます。また芝生作りのスタートの時期です。成分の高い肥料は控える。地下部の温度などが低下する頃には根の伸びも進行するのと合わせて肥料を使用した方が良いでしょう。											
根の成長	根の伸びは春よりは悪い時です。(横根中心)ムク等の更新作業と水分の確保が重要です。又地下部表面の横根を伸ばす事が最も重要											
莖葉の成長	10月中は温度により有機肥料と無機肥料の混合か、使い分けが大切です。地下部の温度も低下しだす時になるので、10月下旬位から地下部に十分根を張らせることは、地上部(茎)の伸びを抑えることにも繋がります、地上部の生育も重要な時期です											
LDSドライスポット	早春からグリーン内とグリーン周りなどの乾燥箇所が出てきます。この症状は土壌中に糸状菌の仲間である乾燥を好む菌が活動し、土壌中の水分バランスを不均一にする菌により、地表部から地下部に向かって5～7cm位に、約2cm幅で乾燥部分を形成させます。乾燥状態になると毛管現象が遮断され、莖葉部と根の伸長を阻害してしまいます。早春から梅雨明け前迄の処理がお勧めです。											
担子菌類系乾燥害	ドライスポットのように地下部全体を乾燥させる菌も発生します。また地下部15cm(夏)くらいに深い位置に発生する菌も7～9月中にも出ます。これは表面からでは水分の確保が出来ずに灌注器などを使用した方が土壌中の水分確保につながると考えます。乾燥は年間常に注意しその時期の対応が大切です。											
低温性ピシウム病	発生した場合のみ使用・連続使用は避ける サブデューマックス											
炭疽病	予防Point グラブサー 1g											
ダラーズポット	フザリウム予防 15℃以下											
ブラウンパッチ	フザリウム防除により、2次感染や複合感染しやすいダラー・炭疽病等の抑制効果を期待											
藻類	キレター 2g 土壌が濡れている 展着剤ササラ混用 グリーン面単位全面処理											
苔	アルテリア 2g プロテクトWGD 2g											
スズメノカタビラ	スズメノカタビラ出穂抑制 スズメノカタビラ											
メヒシバ	スズメノカタビラ											
殺虫剤	エイクエン水和剤 1g エンドタールK 5ml シュートキープ 0.2ml バウンティ 0.025ml 2週間間隔 エイクエン水和剤 1g バウンティ 0.025ml アビシム メヒシバ											
肥料	オブリガード 30g ヒメクグ対策 スパーダ 0.2g バサ克蘭ター70.1ml											
除草剤	UMAXX ナインG+アシラスター バンカーチガヤ											
ラージパッチ	塩化カリウム5g ★高麗芝FWの晩秋施肥は貯蔵養分量が減少し病害発生リスク増えます！ 凍害耐性低下、擦切れ抵抗性低下の要因となる為着色剤散布推奨！ 更にスズメノカタビラを抑制											
殺虫剤	フルスウィング 0.1g みみず											
融雪剤	ターフェバー かすみゆうきペレット100g											
マツガード	マツガード 樹幹注入剤											

GREEN クリーピングペントグラス(寒地型芝草)

病害暦

雑草・虫

TEE・FW・RH 高麗・野芝(暖地型芝草)